

《応援の申し合わせ事項》

岩手県バスケットボール協会 U12 委員会

【基本的に】

JBA による「JBA バスケットボールファミリー安心安全保護宣言」において、「子どもたちが楽しく、安心して、安全にバスケットボールに打ち込めるよう、暴力や暴言、ハラスメントのない健全なバスケットボール環境を実現する。」とうたわれているが、応援もこの宣言並びに児童の健全育成の趣旨を根底に据え、選手を勇気づけ励ますために行うものとする。勝利至上のための応援には陥らないように節度ある応援を行うものとする。

1 応援について

- (1) 応援者や観客は相手チーム・選手の誹謗・中傷や審判への罵声等は慎むようにする。
- (2) 応援者や観客は相手チームの不利益になるような応援は慎むこと。(相手チーム選手のファールやミスへの声援・拍手、等)
- (3) 応援者や観客は戦術的行為(アドバイスの指示等は慎むこと。(○番マーク、走れ、シュート、投げろ 等)
- (4) 応援者や観客は施設を破損する恐れがある応援は行わない。(ペットボトルやメガホン等で観客席のフェンスを叩いたりしない。)
- (5) 応援者や観客は、フリースロー時の応援は選手のシュート行為を妨害するおそれがあるので、フリースロー時の応援は停止する。(ブーイング、個人的声援も含)

2 応援で使用する道具・用具等について

- (1) 試合の進行の妨げや審判・T0 のホイッスルやブザーと混同するような用具・道具は使用しない。また、審判・T0 のホイッスルやブザーが聞こえなくなるような音量は出さないようにする。
※ 笛、トランペット、ラッパ、太鼓は使用しない。
- (2) 紙テープや紙吹雪等を使用しても構わないが、その場合、安全に留意して行い、後片付けも行うものとする。
- (3) ベンチ内、応援席での鳴り物による応援はしない。(メガホン、うちわなど、叩かない)

3 応援席について

- (1) 自チームのベンチ側の後ろや引き続いたゴール側の観客席を利用して応援することとする。
- (2) 試合コートフロアに応援席を設置している会場の場合は、自チームのベンチの対面を応援席とする。
- (3) 観客は、応援が十分に出来るように応援席の確保に協力する。(荷物を置かない・試合のない場合の観戦は応援席を避ける 等)
- (4) 試合コートフロアへの立ち入りは、大会エントリー選手並びに登録スタッフ(ベンチ入りの監督、コーチ、A コーチ、マネジャーの 4 人)とし、それ以外の応援や観戦のために立ち入ることはできない。
なお、試合コートフロアに応援席を設置している場合はこの限りでない。
その場合も応援や観戦のためにベンチ及びベンチ周辺へ立ち入ることはできない。

応援席については会場により特殊事情があるため、一概には言えないが、原則的には上述の通りとして、詳細については開催地の主管協会の指示に従うものとする。

4 横断幕・ノボリについて

- (1) 横断幕・ノボリを掲げるのは、自チームの試合の時間とし、試合終了後は速やかに取りはずすものとする。
- (2) 主催者側の大会横断幕・看板や協賛スポンサーの横断幕と重ならないようする。
- (3) 横断幕・ノボリは、試合の観戦の妨げにならないようにする。
- (4) 取り付け時は、施設等が破損しないように十分注意する。
(ガムテープ等を使い壁等の塗装をはがさないようにする。)

5 その他(応援以外も含む)

- (1) 大会運営以外による会場の電源は使用しない。(A V 機器や電気ポット、携帯の充電 等)
- (2) 選手や保護者等の待機場所は、大会運営や観客・応援の方々の通行の妨げにならないようにする。
- (3) シュート時のフラッシュ等による写真撮影は禁止する。

・以上のことにつきましては、監督は、選手のみならず、応援の方々(保護者・関係者)の監督・指導も責任を持って行うとともに、応援の全ての責任を負うものとする。

・本規定に定めのないもので、大会運営上支障が出てきた場合は、その都度、加除修正を行いながら進めていくものとする。

最後まで、気持ちのよい大会となるようにご協力願います。